

SIFA ニュース



NO. 87

2015 年度 秋号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

内 容

おしらせ

- メキシコ料理講座
- インドセミナー
- ホームページ更新
- 在住外国人向け起業セミナー
- ベルフォンテン帰国報告
- わいわい春まつり実行委員募集

報告

- ブラジル料理講座
- 学習支援ボランティア養成講座

国際理解料理講座 & 国際理解セミナー

年明けに2つの事業を予定しています。募集時期等詳細は、協会 HP や Facebook でも随時案内をしていきますので、チェックしてください。

【メキシコ料理講座】

と き：2016年1月16日(土)

と ころ：鈴鹿市文化会館調理室

講 師：エスクデーロ ロベルト カルロスさん

定 員：32名

参加費：賛助会員 800円、一般 1,300円

※詳細は、広報すずか 12/5号掲載予定



【インドセミナー】

と き：2016年1月28日(木)

と ころ：インド村

講 師：シャルマ ディラジさん

※詳細は、広報すずか 12/20号掲載予定



協会ホームページを更新しました

生活便利マップのページに鈴鹿市内の外国料理店マップと、過去にマンスリーすずかに掲載した市内の公園マップを追加しましたのでご覧ください。 [SIFA 生活便利マップ](http://www.sifa.suzuka.mie.jp/map/) <http://www.sifa.suzuka.mie.jp/map/>

在住外国人向け起業セミナー

と き：12月13日(日) 13:00~16:30

と ころ：ジェフリー鈴鹿 研修室1

対 象：すでに商売を始めている方、活動に制限のないビザをもっている方(永住者、定住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等)で、日本語が分かる方

定 員：20名 参加費：無料

講 師：石田さん、板谷さん、佐藤さん(行政書士・コムパツ)、田中さん(税理士)

内 容：①日本で起業する方法

②帳簿の書き方、税金の支払い・確定申告の方法

※講座は日本語でします。

申込み：12月10日(木)までに、FAX・E-MailでSIFAへ

ベルフォンテンレポート

8月5日(水)～13日(木)、鈴鹿市・ベルフォンテン市青少年相互交流事業を実施しました。

今年の応募者は34名で、内30名(中学生19名、高校生12名)が試験を受けました。英語の筆記試験と日本語・英語による面接を経て、最終的に12名(中学生6名・高校生6名)の派遣生が選ばれました。

派遣生の内訳は、中学校は6校(神戸・白鳥・白子・千代崎・鼓ヶ浦・高田)、高校は5校(鈴鹿2名・暁・高田・津東・名張西各1名)となりました。

年々、この事業が認知され、多くの学校の生徒さんがチャレンジしてくれるようになったことは、大変嬉しいことです。

派遣生は、出発するまで計12回に及ぶ研修を積み重ねて、ベルフォンテンに出発しました。

* 出発式

8月5日午前11時10分より、鈴鹿市役所 庁議室にて出発式を行いました。

鈴鹿市長・教育長他関係者と保護者の見守る中で、生徒達は立派に所信表明を述べました。



市長・教育長・SIFA理事長からは、温かい激励のお言葉をいただきました。

また、末松市長より、ベルフォンテン市長への親書をお預かりし、鈴鹿市代表派遣団としてベルフォンテンへ行くことの意味を再確認し、身の引き締まる思いでした。

* ベルフォンテン

<市長表敬訪問>新しい市長 ベン・スタラー氏に面会しました。ベン市長は、昔、鈴鹿からの派遣生をホストファミリーとして受け入れて下さった方で、鈴鹿市との交流事業にとっても理解のあるとても温かい方でした。



末松市長からお預かりした親書も、ベン市長にお渡ししました。



月・日(曜日)	日 程
2015年 8月 5日 (水)	鈴鹿市役所にて出発式 ベルフォンテンに向けて出発 セントレア→デトロイト→コロンバス→ベルフォンテン→ホストファミリーと面会 [ホームステイ]
8月 6日 (木)	市内視察 ・市長表敬訪問 ・消防署見学 ・現地中学生・高校生との交流 ・ホンダヘリテージミュージアム見学 ・ローガン郡博物館見学 [ホームステイ]
8月 7日 (金)	市内観光 ・オハイオ カーバンズ(鍾乳洞)ツアー ・モルモン・バレー・ファームにてカーボーイランチ及び乗馬体験 ・マリーズ・キャンディ(チョコレート屋)で買物 ・ピアット・キャッスルにて写真撮影 [ホームステイ]
8月 8日 (土)	終日ホストファミリーと過ごす [ホームステイ]
8月 9日 (日)	午前中はホストファミリーと過ごす 13:00～15:00 ～フェアウェルパーティ～ 15:00～ ～YMCAにてスイミング(希望者)～ [ホームステイ]
8月10日 (月)	ベルフォンテン出発→ロサンゼルスへ 市内見学 ・サンタモニカビーチ ・チャイニーズシアター ・ハリウッド&ハイランド [ラディソンホテル泊]
8月11日 (火)	・カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)キャンパスツアー ・カリフォルニアサイエンスセンター見学 [ラディソンホテル泊]
8月12日 (水)	ロサンゼルス出発→日本へ ロサンゼルス→成田→セントレア→鈴鹿へ
8月13日 (木)	21:45 鈴鹿市役所に到着
8月20日 (木)	帰国報告会

他に様々な場所を訪問しましたが、全部は紹介しきれないので、一部をご紹介します。

<ホンダヘリテージミュージアム>



今年1月にオープンしたばかりのホンダの新ミュージアムを訪問見学しました。米国でのホンダの歴史がよくわかる展示となっており、初期に製造された自動車やエンジンが多数置いてあり、また、本田宗一郎氏に関することやホンダスピリットを理解できる展示も同時にされていて、とても興味深かったです。

派遣生達は、本田宗一郎氏を知らない世代らしく、ジェネレーションギャップを感じてしまいました。

<現地学生との交流>



互いに学校生活やクラブ活動について、趣味についてなどなど、同世代で通じる質問をし合って交流しました。

アメリカの学生が意見を臆せず言い合う姿勢に派遣生達は刺激を受けているようでした。

<ベルフォンテンでのパフォーマンス内容>

日本の文化紹介:

<年中行事> 日本人が1年をどのように過ごしているか、1月～12月までひと月ごとに行事の紹介をし、またそれに因んだ歌なども紹介しながら、日本人の暮らし・文化を知っていただきました。

<書道> 1月の書初めに因んで、書道も披露しました。市長やホストファミリーのみなさんの名前を漢字に当てはめて、筆で書いてお渡しました。

パフォーマンス:

<歌と踊り> AIの「Story」 日米共に公開された「ベイマックス」の主題歌の英語版を振り付きで歌いました。友情がテーマの歌なので、友好都市のみなさんに聞いて頂くのに合っていて良かったです。

<オハイオカーバンス>



<モルモンバレーファーム・乗馬体験>



<ピアット キャッスル>



<フェアウェルパーティ>



* ロサンゼルス

<UCLAキャンパスツアー>



ロサンゼルスでの大きな目玉は、カリフォルニア大学のキャンパスツアーでした。UCLAに在籍する現地学生の男女二人から、2グループに分かれて大学内を案内してもらいました。派遣生には、とても刺激的だったようで、将来の進路にも影響を与え得る程、皆、興味を持って聞いていました！

わいわい春まつり実行委員募集

市民の手でつくるわいわい春まつりに実行委員として参加してみませんか。来年4月24日の本番まで、毎月第一金曜日の夜集まり、わいわい・がやがや話し合いながら内容を決めていきます。
興味のある方は、SIFA へご連絡ください。

以下、今の実行委員さんからのメッセージです。

吉田 沙央里



初めて実行委員として参加しています。当日ボランティアで参加してから1年半が経ちました。学生時代のボランティア活動とは別で社会人として経験を積み成長したいと思い、核から活動することにしました。

鈴鹿に在る間に文化交流の楽しいイベントにしたいです！ 外国の衣食住に少しでも興味のある方、何もわからないけどやってみたい方、私たちと一から作り上げてみませんか？みんなで待ってます！

岡野 真和



私は、去年10月から実行委員として参加してきました。

まつりの企画・立案に携わることができ、本人の気持ち次第で国際的な視野が広がり、まつりの準備を通じて行動力も養える事の出来る実行委員会だと感じました。

国際交流に興味のある皆さん！実行委員としてまつりに参加すると、一味違った国際交流が経験できますよ。ご参加、お待ちしております。

ブラジル料理講座を実施しました

9月12日(土)に文化会館の調理室でブラジルのパンとカルネ・ロウカの料理講座を開催しました。参加者は18人でしたがにぎやかな講座でした。講師は牧田地区でブラジル・日本の架け橋として活動している林 マリア アリセ マチコさんでした。

カルネ・ロウカは肉の煮込みの料理です。そのお肉を挟むパンもつくりました。このサンドはブラジルの誕生パーティーなどで欠かせない一品です。参加者の中にはパーティーをすと思い込み、がっかりされた方もいましたが、美味しいカルネ・ロウカや、ブラジルソーセージとケールが入った緑ポタージュとプジン(ブラジル風プリン)を食べる事が出来て喜んでいました。

食事しながらマチコさんから日本でも手に入るブラジルの食材とその食べ方を紹介してもらいました。



学習支援ボランティア養成講座を実施しました

7月16日(木)と、7月30日(木)の2日間、鈴鹿市教育委員会教育支援課の中川智子先生を講師に招き鈴鹿市文化会館にて開催しました。また、間の7月21日(火)と23日(木)に、旭が丘小学校にて学習支援体験を行いました。

初日は、鈴鹿市の教育の現状を、スライドを使ってクイズ形式で考えました。鈴鹿市内の外国籍の子どもたちは、ほとんどが公立の小中学校に在籍しており、日本生まれの子が半分以上になっているとのことでした。また、市の在住外国人の総数は減少傾向にあるのですが、子どもたちの在籍数は、少しずつ増えているそうです。



今回も学校訪問を行い、子どもたちの夏休みの課題のサポートを実際にすることができ、貴重な経験になりました。一生懸命学習する子供たちの姿を見たり、子ども達の話聞いて、参加された方にはとても励みになりました。

最終日は、学習支援体験をして感じたことを皆で共有しました。「子ども達のあどけなさは万国共通だと思いました」といった感想をおっしゃっていただいた方もいました。その後、子どもの顔を思い浮かべながらカタカナかるたを作成しました。完成したかるたは、後日旭が丘小学校へ届けました。先生から聞いたところ、子どもたちは勉強の合間にかかるたで楽しく遊んでいるそうです。

公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸 1-18-18 市民会館正面玄関西

TEL : 059-383-0724 FAX : 059-383-0639 ✉ sifa@mecha.ne.jp

URL : <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>